

WAKON

真正敬自実
理義愛律践

～ 和魂 ～

兵庫県立豊岡高等学校
〒668-0042
兵庫県豊岡市京町12-91
TEL 0796-22-2111
FAX 0796-22-1107



令和5年4月25日 第1号
豊高で世界と出会う。

ごあいさつ

みなさん、こんにちは。兵庫県立豊岡高等学校です。このWAKON(和魂)は、在校生や保護者に向けて発行している学校新聞です。普段、知りたいけれどなかなか知ることのできない豊高の様子や雰囲気、このWAKONで感じていただきたいと考えています。ひと月に1、2回のペースで発行していきます。また、豊岡高校HPも開設しております。ぜひご覧ください。(下記にURLがあります。)

これから1年間、様々な情報を発信できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



クラブ紹介

4月11日(火)、クラブ紹介が行われました。本校には、14の運動部と、12の文化部があり、活発に活動しています。各部、工夫を凝らして、新生に魅力を伝えていました。きつと新生に合うクラブが豊岡高校で見つかるはずですよ。



着任式・始業式・入学式

4月7日(金)令和5年度 着任式・始業式・入学式が行われました。着任式では宮本貴志教頭先生をはじめとする8名の先生方が紹介されました。始業式では、榮羽勝校長先生が式辞で、USJの救世主。経営危機からV字回復させた森岡毅氏の『神が降りてくる瞬間。考え方と意識改革』の話をされました。「神が降りてくる」といって、その「降りてくる神」とは、必ずしもアイデアに限ったことではなく、場合によっては、助けてくれる人、協力してくれる人もかもしれない。大切なのは、「神が降りてくる」ためには、まず物事をやり抜く強い覚悟を持ち、諦めずひたむきに努力すること。生徒諸君の強い覚悟とひたむきな努力を期待する。」と述べられました。

午後からは、入学式が行われました。新生は緊張感を持ちつつ、担任からの呼名に大きな返事で答えました。校長先生の式辞では、「①高校生活は自分自身の責任において将来の道筋を決める大切な時期②入学してからのどのような生活を送るかが大事③人生を変えるのは、日常のささいな習慣の積み重ね」であると話され、過去の習慣の積み重ねが今の自分であり、今から始める習慣の積み重ねで未来を作り上げることができる。その原動力になるのが、夢や目標である。寝たきり社長の挑戦例を挙げながら、できない理由、やらない理由を探さず、何事にも挑戦する。その挑戦する姿勢が将来の選択肢を増やす。

始業式



「良い習慣を身につけ、常に前向きに挑戦してください。」と述べられました。その後、山内豪士さんが新生を代表して、宣誓の言葉を述べました。これからの高校生活に向けての決意熱い思いが式場に伝わってきました。自らの夢や希望の実現に向けて充実した豊高生活を送っていきましょう!

入学式



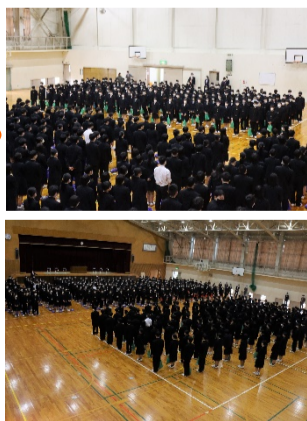
着任式



対面式・離任式

4月14日(金)に生徒自治会による対面式と、転任された先生方の離任式が行われました。対面式では、全学年が初めて体育館に集まりました。新生は少し緊張した様子でしたが、生徒自治会長からの歓迎の言葉を聞き、表情が和らいだように見えました。みんなでこれからの豊岡高校を盛り上げていきましょう。離任式では、離任される先生方からのお言葉を頂き、2・3年生はお世話になっていた頭を思い出し、一つ一つの言葉を心に刻んでいました。1年生は初対面の先生方でしたが、長年、豊岡高校を支えてこられた先生方のお話を真剣な眼差しで、身の引き締まる思いで聞いていました。

対面式



離任式



【職員の変動】

(転出)

濱本 貢 教頭
宮本 純也 先生
前田 明志 先生
佐伯 仁志 先生
山田 雄太 先生
山中 翔也 先生
山下 慶久 先生
山田 菜奈 先生
山田 友恵 先生
岡田 さん

(転入)

宮本 貴志 先生
加藤 夏樹 先生
長尾 弘史 先生
上坂 純矢 先生
北川 仁実 先生
山口 一純 先生
山分 萌世 先生
福島 さん

このほかにもたくさんの学校行事や部活動の様子を、本校HPで紹介しています。ぜひご覧ください。

《豊岡高校HP》 <https://www.hyogo-c.ed.jp/~toyooka-hs/>